

## 新潟食料農業大学 教員候補者の公募について

次のとおり、新潟食料農業大学 教員候補者を募集いたします。

人員及び職位	1名 教授
所属学部・学科	食料産業学部・食料産業学科
求人内容	<p>【専門分野】食品化学分野</p> <p>【担当科目】 食品学概論（分担）、食品化学、食品分析学、畜・水産物利用学（分担）、食品科学実験・実習（分担）、食品生産科学基礎科学実験・実習（分担）、卒業研究Ⅰ～Ⅲ、食品化学特論（大学院科目）、食料産業学特別演習Ⅰ～Ⅳ（大学院科目）、食料産業学特別研究（大学院科目）等、本学が必要とする科目や業務等。</p> <p>【職位】教授</p> <p>【求める人材】 食品や天然物の成分分析および機能解析に高い専門性を有する方。</p> <p>※職位は、経歴や実績等をもとに総合的に判断させていただきます。 ※担当科目は経歴等を勘案して、変更または他教員と分担して担当いただくことがあります。</p> <p>※大学院食料産業学研究科を兼務頂きます。 ※科目の詳細については、本学のホームページに掲載してある授業概要（シラバス）をご確認願います。</p>
	<p>【勤務地】 新潟食料農業大学 胎内キャンパス 〒959-2702 新潟県胎内市平根台 2416</p>
	<p>【採用予定日】 2024年4月1日</p>
応募資格	<p>大学設置基準「教員の資格」の第十四条、第十五条ならびに第十六条を基本として、次の条件すべてに該当する方。</p> <p>(1) 上記専門分野において博士号の学位を取得していること。</p> <p>(2) 大学における教育活動に熱心に取り組めること。</p> <p>(3) 大学における管理運営について熱意があること。</p> <p>(4) 大学における地域貢献や国際貢献など社会活動について熱意があること。</p> <p>(5) 発展的な食料・農業のあり方について本学の設立趣旨を共有でき、この分野の研究に意欲があること。</p> <p>(6) 博士後期課程研究指導担当または博士後期課程研究指導補助担当経験があること。</p> <p>(7) 就任後は原則として、キャンパス近郊に居住が可能なこと。</p>
待遇	<p>本学人事制度に基づくものとします。</p> <p>【給与】 採用時は本学規程に基づく職位別基準年俸を基本とします。</p> <p>【任期制】 本学規程に基づく任期を基本とします。 教授は再任可。</p>

募集期限	2022年8月10日（水）まで（応募書類必着）
応募・選考 結果通知 連絡先	<p><b>【応募書類】</b>  様式1～3及びその記載要領は本学HPよりダウンロードしてファイルを保存の上、お使いください。すべてワード形式で作成されています。</p> <p>(1) 応募確認書（様式1）※要写真  (2) 履歴書（様式2）  (3) 教育研究業績書（様式3）</p> <p>※論文については査読の有無を記載のこと。</p> <p>(4) 主要著書・論文（5編）の別刷りまたはコピー  (5) 教育研究に関する抱負、自己PRなど（様式任意、A4で1枚）  (6) 最終学歴及び学位を証する書類（コピー可）  (7) 照会可能な方2名の氏名と連絡先（住所、電話、E-mail）</p> <p><b>【選考方法】</b></p> <p>(1) 一次選考：書類審査  書類審査を実施し、二次選考に進む方を決定し、通知します。</p> <p>(2) 二次選考：面接等（オンラインによる選考を予定）  これまでの教育研究内容及び本学への抱負等についての口頭発表、模擬授業、質疑応答により選考を行います。</p> <p>(3) 最終選考結果通知：2022年9月中旬～下旬（予定）</p> <p><b>【応募書類提出先および問い合わせ先】</b>  〒959-2702 新潟県胎内市平根台 2416  学校法人 新潟総合学園  新潟食料農業大学 総務課人事担当 種畑、佐藤  封筒に「専任教員公募書類在中」と朱書きし、簡易書留で送付のこと。  電話番号：0254-28-9855 E-mail:saiyo@nafu.ac.jp  HP: <a href="https://nafu.ac.jp/">https://nafu.ac.jp/</a></p>
備考	提出書類は原則として返却いたしません。なお、提出していただいた個人情報は、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護法に基づいて適正に取り扱います。